

第 10 回 Japan Council History Committee 委員会議事録

1. 日時：2015 年 7 月 15 日（水） 15:00～17:00
(懇親会を 17 時過ぎより開催)
2. 場所：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」 ミーティングルーム A
3. 出席者：白川功 (Chair、関西支部兼任)、島村和典 (Vice Chair)、山本幹 (Secretary)、杉山昭彦 (JC Chapter Operation Committee Chair)、曾根秀昭 (仙台支部)、木竜徹 (信越支部)、奥田治雄 (東京支部)、古賀隆治 (広島支部)
Advisor: 松本栄寿
JC 事務局：加藤、柴田 (NEC：事務局サポート)

4. 資料

1. 2014-2015 IEEE JC HC 委員名簿(HC10-01)
2. IEEE JC HC 第 9 回委員会議事録(HC10-02)
3. 2015 年度活動計画(3 月 16 日開催 JC 理事会資料)(HC10-03)
4. Histelcon2017 の状況 (1) (3 月 16 日開催 JC 理事会資料)(HC10-04)
5. Histelcon2017 の状況 (2) (3 月 16 日開催 JC 理事会資料)(HC10-05)
6. Histelcon2017 の運営方針(HC10-06)
7. IEEE マイルストーンの申請(2012 年度配布資料)(HC10-07)
8. IEEE マイルストーンの概要 (JC HC ホームページ掲載情報) (HC10-08)
9. IEEE マイルストーン関連ページ情報(HC10-09)
10. 20 インチ光電子増倍管 2014 年 11 月 5 日 (名古屋支部) (HC10-10)
11. 第 1 太平洋横断ケーブルシステム (TPC1) 2014 年 11 月 12 日(東京支部)(HC10-11)
12. MU レーダー (中層超高層待機観測用大型レーダー-2015 年 5 月 13 日) (HC10-12)
13. 高品質光ファイバの量産製造技術「VAD 法」 2015 年 5 月 21 日 (東京支部) (HC10-13)
(以下当日配布資料)
14. histelcon 関連資料 (東京支部奥田委員より追加提出) (HC10-14)
15. 「海外学会との協業」 (Advisor 松本様より追加提出) (HC10-15)

5. 議事概要

- 1) 2015 年度体制

白川委員長からの開会の挨拶に続き、名簿確認を行った。

2) 第9回委員会議事録

第9回委員会議事録を確認した。

3) 2015年度の運営方針

資料に基づき、今年度の運営方針について説明があり、資料案通り決定された。

4) IEEE Histelcon 2017 について

IEEE Histelcon 2017 に関し、これまでの経緯説明があった。

さらに、体制、予算などに関し、以下の議論があった。

・兵庫県立大での開催を前提に予算策定を行い、ある程度の黒字が見込まれるという試算結果を得た。

・実行委員会メンバの構成は、白川 HC Chair に一任する。

・JCHC の運営方針案ならびに予算概要案を添えて、JC に共催を求める。

5) IEEE マイルストーンの状況

マイルストーン申請に関して説明があった。

6) 今年度のマイルストーン式典報告

今年度の以下のマイルストーン式典について報告があった。

1. 1.20 インチ光電子増倍管 2014年11月5日 (名古屋支部) (HC10-10)
2. 第1太平洋横断ケーブルシステム(TPC-1) 2014年11月12日 (東京支部) (HC10-11)
3. MU レーダー (中層超高層大気観測用大型レーダー) 2015年5月13日 (関西支部) (HC10-12)
4. 高品質光ファイバの量産製造技術「VAD 法」 2015年5月21日 (東京支部) (HC10-13)

7) その他

- a. 野辺山天文台の申請について、東京支部と信越支部が連携しながら進めることとなった。
- b. 次回 HC 委員会は、名古屋支部を開催地とする。